

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		5-	10	
事業名	防犯事業費		会計	款	項	目
			一般	3	1	5
施策	1	安全・安心なまち	課名	町民課		
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	町民活動係		
	1-1-2	交通安全・防犯対策の充実				
主要施策	③防犯意識の高揚		④防犯環境の充実			

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	地域・自治会・児童・生徒・学生等	目的 (対象がどのような状態になっているか)	情報発信等により地域の防犯意識を高め、犯罪等からの被害を未然に防止するため地域安全活動の推進と生活環境の保全、防犯等の維持管理を行うことにより、安全・安心のまちづくりを実現する。
事業内容	防犯啓発事務…いなべ警察、東員交番、員弁地区生活安全協会と連携して、地域への広報・行政メール等の情報提供や啓発活動、自治会への防犯のぼり旗の提供等、防犯対策を推進する。 防犯灯維持管理事務…ランニングコスト削減及び環境負荷軽減を図ることを目的に平成29年度で町内全ての防犯灯をLEDとした。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	防犯啓発回数	20	28	42	回	↓	12	
2	刑法犯認知件数	117	94	98	件	↓	↓		
3	修繕率 (依頼があった件数に対応した数)	100	100	100	%	→	100		
4									
5									
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B					7,759	8,529	8,480		
財源内訳	直接事業費 A				6,637	7,407	7,358		
	うち一般財源				6,577	7,297	7,248		
人件費 (千円) B					1,122	1,122	1,122		
内訳	一般職員 (人・千円)		0.17		1122	0.17	1122	0.17	1122
	臨時職員 (人・千円)		0		0	0	0	0	0

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画	町内防犯灯は平成29年度にすべてLEDとしたが、災害等による故障が見られるため維持管理に努める。	③取組の課題	地域の皆さんの防犯意識を更に高めていくことが必要である。
②R1年度に実施した取り組み	防犯灯の維持・管理、不審者情報等の行政メール配信、防犯意識の高いまちであることをアピールするためののぼり旗等の配布。	④今後の改善計画	現在も登下校時の見守りなど、各地域の皆さんにより自発的に行って戴いているが、こうした善意の取組を拡げていくことが必要である。